

学籍番号

氏名

---

AWK No.4 の課題

課題 1. 次の文字列を表す正規表現を、p3 の 2 つ目の表の左の形式で書け (ただし、表 2 の下 4 つのメタ文字は使用しない)。

- (1) "2" で始まり、"0" がひとつ以上続き、その後が "15" で終わる文字列
- (2) "24" か "204" か "214" か "2014" のいずれかに等しい文字列

課題 2. データファイルの 1 列目が "2013" という文字列で始まり、かつ 2 列目が "男" という文字列に等しい行の、行番号と 3 列目を表示する AWK スクリプトを書け。

課題 3. データファイルの「"M" で始まり "ft" で終わる文字列を含む行」に対し、その行番号と、その文字列の先頭位置とその長さを表示する AWK スクリプトを書け。ただし、"M" と "ft" の間にどんな文字列が含まれていてもよい。

学籍番号

氏名

---

AWK No.4 の課題

課題 4. 空行と、空白だけしか含まない行を削除する、条件部分だけの AWK スクリプトを書け。ただし、NF は使用しないこととする。

課題 5. 1 列目が市町村の名前（「市」「町」「村」のいずれかで終わる）、2 列目がその人口、という全国の市町村に関するデータファイルに対し、市全部の数と人口の合計、町全部の数と人口の合計、村全部の数と人口の合計をそれぞれ出力する AWK スクリプトを書け。

課題 6. データファイルの、"The" という文字列を含む行に対し、その行番号とその先頭位置を 1 行にして表示する AWK スクリプトを書け。なお、"The" は行の中に複数含まれている場合もあり、その場合はその分だけ複数行表示するようにせよ。